

第 46 回 俱知安町地域公共交通活性化協議会 議事録

日 時：令和 6 年 6 月 26 日（水）15:30～

場 所：俱知安町役場 3 階第一委員会室

発言者	内 容
事務局	開会 委員 20 名中、15 名の委員が出席し、協議会規約第 12 条第 2 項の規定に基づき本協議会が成立。
会 長	会長挨拶
事務局	議事に先立ち、任期満了に伴い委員が変更されておりますので、席上にて委嘱状を交付いたします。
会 長	これより議事に入ります。まず、議題の（1）について事務局より報告します。
事務局	「副会長の指名及び監査員の任命について」 俱知安町地域公共交通活性化協議会規約第 8 条及び第 9 条により、副会長は会長の指名によること、監査員は会長が委員の中から任命することとなっている
会 長	副会長指名、監査員任命
会 長	議題の（2）について事務局より報告します。
事務局	令和 5 年度の事業報告及び収支決算について説明（資料 1）
会 長	ただいま、（資料 1）について報告がありましたが、ご質問等ございませんか。
委 員	資料 1 - 2 について、町民向けタクシー稼働時間は午後 10 時までの契約と認識しているが確認願う。
事務局	資料の記載「午前 2 時」を「午後 10 時」に修正する
委 員	じゃがたくについて、次シーズンに向けて改善点など検討されているか

事務局	R5シーズンは、居住地区で使用できる日が隔日であったなどの懸念点がある。料金、対象エリアなども含め、実際に運行した運転手の意見なども確認し、実証運行を続けたい。
会長	続いて、議題の(3)について事務局より報告します。
事務局	令和5年度のじゃがりん号運行結果について説明(資料2)
会長	ただいま、(資料2)について報告がありました。 本町の人口動態として、全体数で見ると横ばい・微減が続いているが、そこには外国人定住者の増加があり、日本人の数は着実に減少している。 そういったことの影響がかなりあるのかなと思っておりますし、ただ限られた人口の中でもやはり、使い勝手のよいものを目指すということと、各世代層の中でも高齢者だけではなく、できるだけ幅広い世代間で利用していただきたいということの思いがありますので、そういったところでの分析、そして、じゃがりん号をスタートしたときもそうだったんですが、まずは乗っていただくという初心に戻って動いていこうと思っている。
委員	令和4年度と比べると、それほど大きな差はないかなと思いつつも、冬に余り利用されていないな、と感じたんですけども、分析とかありましたら教えていただければ。
事務局	冬場の利用の減少ということですが、具体的にこれが理由だということまでは分析に至っていないのが現状です。 ただ冬場に向けて、ほかの交通政策、町民向けタクシーであったり、郊外型デマンドバスもある中でのじゃがりん号にはなるかと思えますけれど、ほかの交通施策との兼ね合いも踏まえて考えて参ります。
委員	東西ルートはほぼ団地の区域を走る路線でして、利用は団地から中心部。南北線については、中野会計前や佐藤内科など、一部しか乗っていない停留所は、今後改善する余地はあるのかどうか。
事務局	当然、見直しを含めながら、よりよい改善というところで進めてまいりたいと思っております。 実際に運転して見て・感じていただいている部分を反映させていただ

	<p>きながら、よりよい交通としての検討をしてみたいと思います。</p> <p>ただ、大きく変えるとなると、根付いているじゃがりん号ダイヤもあると思いますが、より使いやすいルート、それから時間の変更など見直しも考えてみます。</p> <p>これからいろいろ新幹線工事等も出てきまして、そういうところに関しては柔軟に対応してみたいと思います。</p>
会 長	<p>中野会計事務所は、もともと耳鼻咽喉科で、じゃがりん号の停留所を考えると、病院はずせないということの名残です。</p> <p>ですから見直しも含めてですね。今後課題としていきたい。</p>
会 長	<p>それでは、次に（４）の令和６年度運行事業方針案及び当初予算について、事務局から報告をお願いいたします。</p>
事 務 局	<p>令和６年度運行事業方針案及び当初予算について説明（資料３）</p>
委 員	<p>停留所の見直しを含めて検討していく上で、利用意向調査、調査方法はどのように行っているのか</p>
事 務 局	<p>まず基本データとなる利用者数については、運転者作業の一つとして数字を押さえています。</p> <p>併せて、利用者層から紙アンケートを実施しまして、利用者の動向を見えています。</p>
会 長	<p>続きまして、（５）ニセコモデル事業について事務局から報告をさせていただきます。</p>
事 務 局	<p>ニセコモデル事業について説明（資料４）</p>
会 長	<p>報告、説明のとおりニセコモデルについては本当に全国での初の試みということで、関係団体はもとより、国の北海道運輸局、北海道、関係するところが広範囲にわたり、短期間でこういった実験ができたということ本当に感謝申し上げるところでございますし、ニセコ町と倶知安町において、特にこの冬場の交通体系をどうやってやっていくのかということで、試行錯誤、これからも繰り返すしかないと考えています。</p> <p>良い面悪い面、様々な部分ニセコモデルデータとして、蓄積することができたと思っていますので、今年の冬に向けて、さらなる中身の充</p>

	<p>実を図った中で進めていきたいと考えております。</p> <p>冬は本当にお客さんにたくさん来ていただいて、うれしいんですけども、ありがたいんですけども、それを受け入れる体制づくりというのはいかに難しいかということでございます。</p> <p>まだまだこれ以外のことで、対応しなければいけないこと山ほどございます。</p>
会 長	<p>今、国土交通省さんでも、オーバーツーリズムに関して対応していただく部分がかなり増えてきておりますので、そういった御支援を頂きながら、進めていこうということです。</p>
委 員	<p>ニセコモデルはいつまで継続するっていうか、今のところ、やはりタクシー不足の解決策として、今はこのニセコモデルをやっていますが、去年の結果でいっても、今の11台では足りませんよねと。</p> <p>増やせばいいのか？それも一つの考え方ですけども、他地域からの応援をいただきながら、いつまでできるのかっていうのもありますし、逆にこの地域でそういう体制が整えられるのかという、どうすれば自分たちでこのエリア自体でやっていけるのか？というのも当然考えていかなければなりません。</p> <p>やはり理想はですね、自分たちのこのエリアの中で何とか賄っていきたいっていうのが考えであります。</p> <p>今まで運転して何十年もやってる方が地域にいるんですよね。</p> <p>その中で他地域から25人ほどに来ていただいている。</p> <p>乗車アプリについては、地元タクシー事業者の車両でも導入が増えている。</p>
委 員	<p>事務局は先ほど、町民向けタクシーの取組みも冬の利用減の要因として考えられると言われたが、それは多分間違いない。</p> <p>今まではお客さんから電話が来たら、30分～40分待たせていた。</p> <p>町民タクシー導入後は、大体10分～15分ですね。</p> <p>お客さんに聞いてみると、昨年よりは、やっぱりすぐタクシーが来ますと。やってよかったなっていう点もあるんです。</p>
委 員	<p>たまたま新幹線だとか、高速道路とか寄宿舍があるから、こういう予算でまだ済むんですけど、いつまで継続するのかなっていうのと、それとやっぱり、営業圏域の条件もあり、他地域から入ってきていたら、地元の業者は何かメリットあるのかな？っていう気もする。</p> <p>アプリを使うとお客様から900円入りますよね。そのうち100</p>

<p>会 長</p>	<p>円でも、地元の各種業者に戻るような形をとってくれば幸いかなと思ってます。これから新幹線ができて、雨よけとか看板だとか、そういうものもこれから必要になると思うんですよ。</p> <p>それとタクシーではないですが、京都で観光客のバス利用が多くなって、地元のバスに乗る人が大変不便になり、外人運賃を上げると。今後こういうことも考えられるんですけども、その辺の考え方もどうどう思ってるんですか。</p> <p>このニセコモデル、いつまでやるっていうのは、まだ未定というか、本当に実験なんで、この形がベストだとは誰も思っていないと思います。本当に緊急避難的にこういった形でやってると思う。</p> <p>ただ日本の、特にニセコエリアはそうなんですが、季節利用が多いという部分が、全国的に見てもニセコと同じような問題を抱えているところは数多くあって、もしかしたらこれが解決策の一つになるんじゃないかなというところもあるのかな、と考えている。</p> <p>観光立国という形で、我が国はうたっていますので、今まではどちらかという受け身でやっていたものを、今回北海道初っていう攻めの形になるのかな、と思います。</p> <p>正直言うと、恐らく新幹線駅が開業したらこんなもんじゃないんだろうなと思ってます。今から準備が必要なのかなと思います。</p> <p>ただ「いつまで」っていうのは、難しいのかなと。</p>
<p>事 務 局</p>	<p>あとは、ニセコモデルをいつまでやるんだ、っていうことでは、運転手の滞在先や宿泊施設について、安定的に供給できるように考えていかなければならないということで、町でもいろいろ考えながら、進めます。</p> <p>また、アプリ料金の見直しとか、御意見も頂きましたのでそれはニセコモデルについても、2年目以降の意見交換の中で、少しでもやっぱり地元等に有利な方法で進めるようなことを検討していきたいと思えます。</p>
<p>会 長</p>	<p>それでは次に、(6) 地域公共交通計画の認定申請について事務局から報告お願いいたします。</p>
<p>事 務 局</p>	<p>地域公共交通計画の認定申請について説明（資料5）</p>
<p>会 長</p>	<p>御質問ありましたらお願いしたいと思います。</p> <p>なければ、軽微な変更、提出までありましたら、その際は事務局に一</p>

	<p>任させていただきたいと思っておりますけれどもよろしいでしょうか。</p>
委 員	<p>(異議なし)</p>
会 長	<p>ありがとうございます。 それではそのような形で提出させていただきたいと思います。</p>
会 長	<p>(7) 今後のスケジュールについて事務局からお願いいたします。</p>
事 務 局	<p>今後のスケジュールについて説明(資料6)</p>
会 長	<p>今後のスケジュールということで御質問ございませんか。 よろしいですか。</p>
会 長	<p>それでは(8)その他ですが、本日来られております委員から、情報提供があるということです。 よろしくお願いいたします。</p>
委 員	<p>自家用車活用事業及び自家用有償旅客運送制度について説明</p>
会 長	<p>詳しい説明を分かりやすくしていただき、ありがとうございます。 まさに今進めているライドシェアというのはアメリカのスタイルとはちょっと違った形で議論をしているということ、継続的に国でやっているとということです。ただ私たちにとっては、日本の文化としてどれだけ安全を確保できるかという点も大事です。アメリカのスタイルがそのまま日本でもすばらしい、ということには必ずしもなるとは限らないということはしっかりと押さえながら、向き合っていかなければいけないのかなと思います。</p> <p>それと、タクシーも、バスもここに来て、かねてから運転士不足という部分で、非常に厳しい中で、どうやって解消していくのか、待遇改善も含めて、関係機関に改善を求めていく必要もあるというふうに思っています。そういったところから何とか運転士を育成し確保していくということをやっているといけなと感じている。</p> <p>この地域は北海道新幹線が来たときにバス転換するということが決定されておりますので、なおさらのこと運転手不足というのが避けられない。</p>

	<p>そのために、もう既にスタートしていかなければ多分間に合わないんじゃないかなという危機感を感じております。</p>
会 長	<p>せっかくですけれども皆さんから何かございますでしょうか。</p>
委 員	<p>ライドシェアに関連したことなんですけども、皆さん御存じのように、冬の間、このエリアもすごい白タク営業があるんですよ。現実問題、認定もされてないライドシェアの会社がある。今のところ罰則規定がないんですが、取り締まれないものか？</p>
委 員	<p>取り締まれます。 体制的にちょっと難しいものもありますので、今後視察活動含めて、どのような実態でやっていくのか。</p>
委 員	<p>ニセコ町内で会社がある。</p>
委 員	<p>白タクは、ライドシェアが出てきてから、かなり横行している。死活問題です。</p>
委 員	<p>全国ハイヤータクシー事業者大会というのがあり、記事を見つけてきたのだが、地方創生の担い手である地域公共交通の足を危うくするライドシェアを称する行為を断固阻止するっていう決議があつて、いつ出したかまでは調べてみないとわからないんですけど、こういうのが会長さんから自らこういうことをやっている。</p>
会 長	<p>それでは長時間にわたりましてお疲れ様でございます。本日の活性化協議会活性化協議会を終了させていただきますけれども、引き続き、様々な課題があると思うので、随時事務局のほうに申しつけていただければ、対応することも可能だと思いますので、ぜひとも皆さんよろしく願いいたします。</p> <p>本日は誠に忙しい中ありがとうございました。</p> <p>閉会</p>